

ツルンとしていて
奥行きも十分
ツラはキメやすいです



FRONT

デモカーはエイムゲインの交換式フェンダーキットを付けていますが、これは純正とまったく同じ作りで、ツメももちろん同形状。純正共々しっかり折られているので、加工の必要はナシです。奥行きは相当に広いので、ワイドなホイールが履けるのがLCの特徴。ただし、ハウス内の高さは余裕がないため、タイヤとハウスの天井が干渉しやすいので、落とすときは厳禁です。



左写真を見ると、ツメが綺麗に折られているのが分かります。同時に天井の低さも分かるだろう。そのため落とす方向には物理的に余裕がなく、結果ハンドル全切りを維持するならば40ミリダウンが限界。



エイムゲイン 伊藤博志の
車種別ローダウンガイド

だ個体差にもよるんですが、インナーカバーを固定しているクリップのネジが気になることも。これが当たるようならカットしてくださいね。こんなに優秀なフェンダーですから、ローダウン量は相当イケると思うはず。ですが真横写真の通り、フェンダーの深さに全然余裕がありませんので、40ミリ〜50ミリのローダウンが限界と言えるでしょう。とはいえ純正車高も結構低めなので、前述の22インチのマッチングは外径が

純正より10数ミリ小さくなるので、見た目の低さはなかなかのものですね。もちろんハンドルは全開で切ることができるので、不便に感じることもないと思います。もし21インチを履きたいのなら、フロント9J+15、リア10J+15で、タイヤは245/40 275/35に。ツラはやや甘くなりますが、外径が純正とほぼ同じなのがポイントです。ローダウン量はほとんどの30ミリがちょうど良いでしょう。

100LCは、レクサスのフラッグシップクーペです。そのため非常に高価で、ベースグレードの価格は50LSより上。だからという訳ではありませんが、LSが標準で19か20インチなのに対して、LCは20または21インチが標準と、ホイールを見てもLCの方が1インチ大きなサイズを与えられているんです。それもあって社外ホイールに交換するのなら、純正との違いは確実に出したところ。となるとオススメ

は22インチで、フロント10J+9、リア11.5J+17がジャスト。タイヤはフロントが265/30、リアが315/25。この数値は近年のVIPベース車にしては驚異的で、フェンダー内がかなり広いことの証明。他のベース車より一つ上の太さと深さのホイールを履けてしまいます。フェンダー内は前後とも嫌な突起はなく、ツメは綺麗に折り曲げられているので加工は特に必要ナシ。特にリアのツメは極薄仕上げです。た

純正で大口径&低車高のLCだから
22インチと約40ミリダウンで差を付けろ！

エイムゲイン 伊藤博志の



車種別
ローダウンガイド

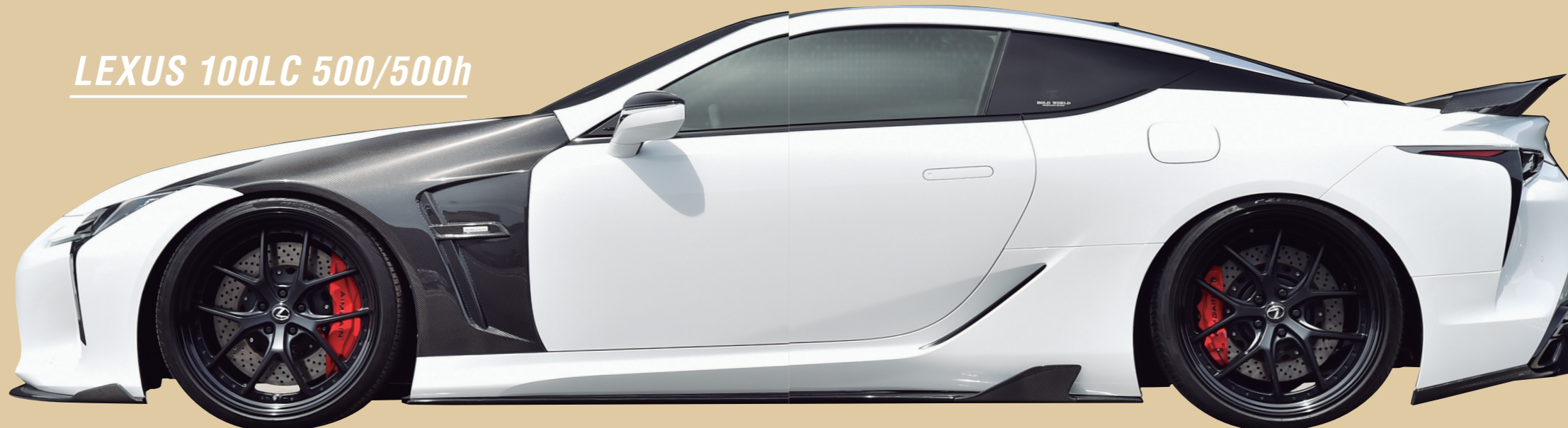
今月は [100LC 500/500h]



エイムゲイン
tel.082-427-2334 http://www.aimgain.net



LEXUS 100LC 500/500h



余裕でハンドル
全切りOK♪

ローダウン量

F40mm・R50mm

ホイールサイズ

- Ⓕ 22inch-10.0J+9
- Ⓕ 22inch-11.5J+17

タイヤサイズ

- Ⓕ 265/30-22inch
- Ⓕ 315/25-22inch



実車高は純正に対してそこまで変わっていない。だが、ホイールが22インチということもあってフェンダーの隙間は気にならず、かなり低く見える。ツライチは限界とも言える、ギリギリの出場だ。

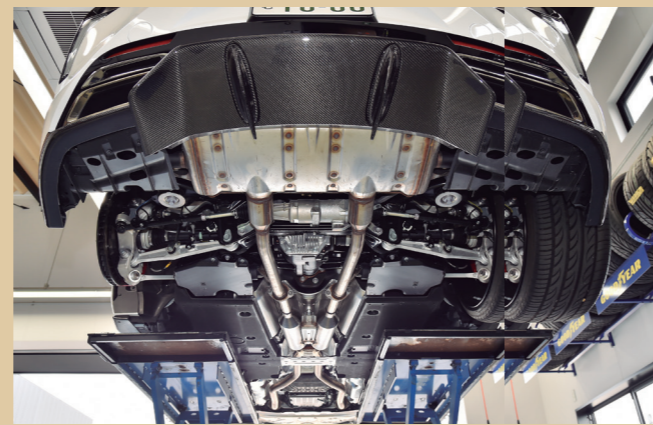


超絶フラットも
中間サレンサーが
若干気になる？



UNDER FLOOR

本文中では触れませんでした。腹下は過去最高のフラットさ。純正のままでも40〜50ミリダウンなら、まず地面と干渉する部分はないでしょう。強いて言えば中間サレンサーが下がっていますが、言っても2センチくらいです。元々車高が低く、純正ショックも短いため、ストロークさせない作りになっているんだと思いますが、それが腹下にも現れていますよね。



純正はケツ上がりなので
バランスを考えて
+10ミリ落としましょう



REAR

ツメは純正からして折り曲げ済み。ただし、右写真のようにカバーを留めているクリップのネジが気になることもある。同じだけ落とすとボトムが描われないので、リアは50ミリダウンがベスト。



リアも基本的に無加工でOKですが、重箱のすみをつつくようなことを言えば、カバーを留めているクリップのネジが若干気になる程度。その場合は突起を切り落としてやれば大丈夫です。ちなみに純正のアーチ高は前後755ミリで同じ。だからフロントに合わせて40ミリ落とせばいいところですが、それだとややケツ上がりに。特に車高を落とすほどその印象が増すので、リアは+10ミリの、50ミリダウンがオススメです。

